

小学生フォニックス（おんどく）

0，英語の音と文字

① 英語の音は、ぜんぶカタカナにできる？

カタカナにできない音もある。たとえば、ネコは英語でキャット。ローマ字では「kyatto」。しかし、英語は「cat」だから、「kyatto」と文字と音とあわせて**4つのちがい**がある。



② 単語の音は、どうやっておぼえる？

「単語（たんご）」は、「ネコ」、「イヌ」など、いみがあるいちばん小さなことば。
音1つずつ、イラストで口のうごかしかたをみて、音をきいて、まねてみて、ルールをおぼえる。日本語は口をあまりうごかさなくても話せます。しかし、英語は**のどのおく**、したさき、くちびるを大きくうごかします。

③ フォニックス

フォニックスとは、**英語の文字と音のルール**のこと。単語の70%くらいは、フォニックスのルールどおりだから、これをしておくと、単語の文字がかんたんにおぼえられて、音もかんたんにおぼえられる。しかし、80%いじょうの日本人は、そのルールをべんきょうしないから、「cat」と「kyatto」のちがいがわからない。「orange」を「オレンジ」などわけのわからないことをいう。

④ 音のしゅるい

母音（ぼいん）：**A I U E O**の文字であらわす**音**。日本語の母音は、「あいうえお」の5つだけですが、英語では「A I U E O」の1文字に2音ずつ10コ。さらに、2文字で1音をあらわす二重母音（にじゅうぼいん）。母音+r、母音+Lの音、があって、ぜんぶで23コある。

子音（しいん）：母音（ぼいん）ではない音すべて。ぜんぶで25コくらいある。

*このプリントは、音読用です。**1回あたり1～2ページ**のペースですすめてください。

1, 母音のはつおん：「A I U E O」の音（1まいめ）

①のどのつかいかた

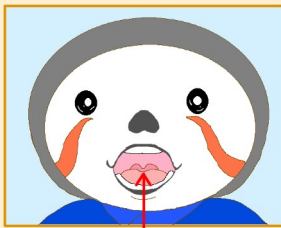
- ・日本語：口さきだけの音で、はなすことができる。
- ・英語：のどのおくから音をだす。英語らしい音になる。

- 1, 「あくび」をして、のどがひらくかんじがするまで、口を大きくあける。
- 2, のどのおく（ほぼくび）に、ビー玉が入るくらいの「へや」をあける。
- 3, 「**アー**」といって、**のどぜんたいにひびいたら、せいこう！**

「のど」のはつおん



このあたりに「へや」をつくる



ビー玉が入るくらいの「へや」

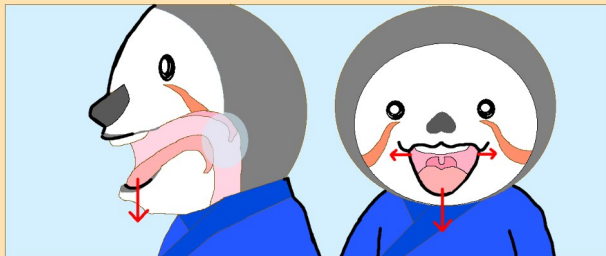
*のどをリラックスさせる
「いき」といっしょに音をだす
(手かがみで口をみよう！)

①「A」の音

- ・「æ」の音

エのかたちで口をよこながにあけて、あごを下げる。のどのおくからアとエの音をいっしょにだす。

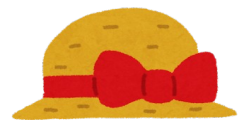
イラストのように口をうごかしてみよう。手かがみで、じぶんの口をみてみよう。



æのはつおん



cap



hat

(単語をいってみよう！)

- bag (バあ g) : **カバン**
map (マあ p) : **地図 (ちず)**
hat (ハあ t) : **ぼうし**
cap (キあ p) : **やきゅうぼう**

「A」の2つめ：「エイ」とアルファベットどおりよむ音
(単語をいってみよう2)

A (エイ) → ape (エイ p) : ゴリラ、チンパンジーなどのサル



日本語の「a」は「あ」の1つだけだが、英語の「あ」の音は、5しゅるいある。さいてい、3しゅるいは、おぼえる。

1, 母音のはつおん（2まいめ）

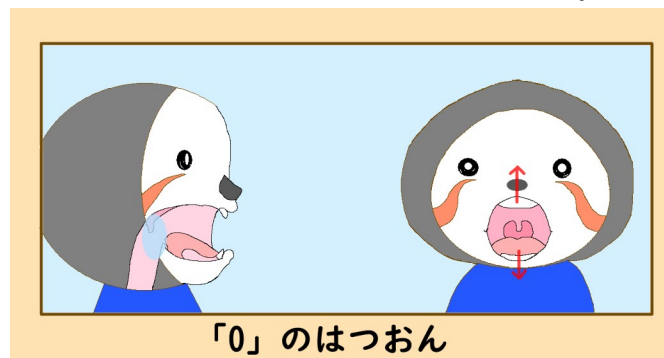
②「O」の音

・「ɑ」の音（「ɒ」：イギリスではくちびるをすこしまるめて、みじかくオと出す。）

口をたてにゆび2本くらいあけ、のどのおくからオとアのあいだの音をだす。

おいしゃさんに、のどをみせるとき「あー」と口をひらく。

イラストのように口をうごかしてみよう。



*イラストはアメリカ英語です。

（単語をいってみよう3）

dog（ダー g）：イヌ

box（バー k s）：はこ

job（ジャー b）：しごと

top（ター p）：てっぺん

「O」の2つめ：「オウ」とアルファベットどおりによむ

（単語をいってみよう4）

O（オウ） → **o**ld（**オ**ウル d）：ふるい

③「U」の音

「ʌ」の音：アとはつおん。

（単語をいってみよう5）

cup（カ p）：カップ、コップ

bus（バス）：バス

hug（ハ g）：だきしめる

one（ワン）：1（ルールのれいがい。でも音は「u」）

「U」の2つめ：「ユー」とアルファベットどおりによむ

（単語をいってみよう6）

U（ユー） → **u**se（**ユ**ー z）：つかう

1, 母音のはつおん (3まいめ)

④「I」の音

「i」の音：イとはつおんする。
(単語をいってみよう7)

pig (ピg) : **ブタ**
big (ビg) : **大きい**
bin (ビン) : **ごみばこ**
six (スイks) : **6**

「I」の2つめ：「アイ」とアルファベットどおりによむ
(単語をいってみよう8)

I (アイ) → **i**ce (**アイ**s) : **こおり**

⑤「E」の音

「e」の音：エとはつおん
(単語をいってみよう9)

egg (エg) : **たまご**
pen (ペン)
bed (ベd) : **ベッド**
red (レd) : **あかい**

「E」の2つめ：「イー」とアルファベットどおりによむ
(単語をいってみよう10)

E (イー) → **key** (k **イー**) : **かぎ**

⑥「AIUEO」のまとめ!

(単語をいってみよう11)

英語のおもしろい音	アルファベットとおなじ
a (æ) → ca t (キあt) : ネコ	A (エイ) → a im (エイm) : ねらう
i (イ) → pi g (ピg) : ブタ	I (アイ) → ti e (タイ) : ネクタイ
u (ア) → cu t (カt) : きる	U (ユー) → cu te (キューt) : かわいい
e (エ) → e gg (エg) : たまご	E (イー) → e at (イーt) : たべる
o (o) → do g (ダーg) : イヌ	O (オウ) → bo w (ボウ) : ゆみ

「cut」と「cute」で、「u」の音はおなじ? ちがう?

1, 母音のはつおん（4まいめ）

⑦ 「cute」と「cut」で「u」の音がちがうわけ

よまない「e」

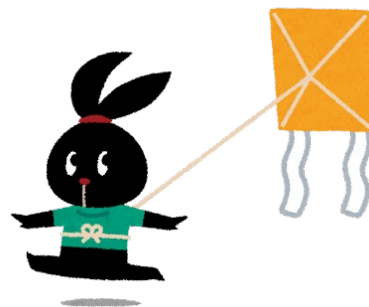
単語のさいごの「e」は音にしない。しかし、1つ目の母音は、アルファベットよみになる。

「母音+子音+ e」のサンドイッチ！

cute

↓
「ユー」と
よむ

↓
よまない



（単語をいってみよう 12）よまない「e」のなかま

cake（ケイ k）：ケーキ

game（ゲイ m）：ゲーム

kite（カイ t）：たこ

cute（キュー t）：かわいい

Pete（ピー t）：男の子のなまえ（人の名前は、はじめの字が大文字）

hope（ハウ p）：きぼう

よまない「e」のルール外：1つ目がアルファベットよみにならない

one（ワン）：1

love（ラヴ）：あい

are（アー）：です

where（ウェア）：どこ

フリガナに「s b t d p m g z」などの文字がつくわけ

ひらがな・カタカナに「aiueo」の母音が見つからない字や音は、ありますすか？

「ん」しかないよね。

でも、英語はさいごに「aiueo」の音がないことばが、多いです。

「bus」は「busu」ではないから、「バス」とフリガナをつけるしかないのです。

いづらいいけど、「bus」の「s」は、「～です」の「す」とおなじ音です。

日本人もしらないうちに、「su」の「u」の音をけしていることがあります。

↑このぶんしょうの、せんのぶぶんを「バス」にかえて、よんでみましょう。
英語の「bus」が、とくいになるはずです。

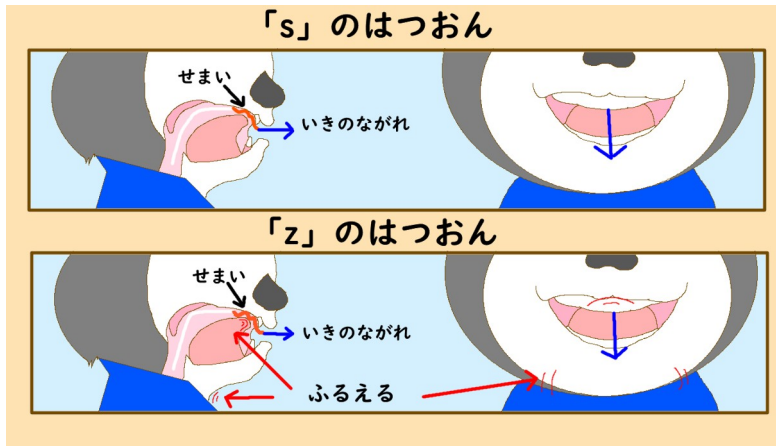
「フォニックスのクイズ1」に、ちょうせんしましょう！

つぎは、この「s z t d p b」などの子音です！

2, 子音のはつおん（1まいめ）

①「s」の音

スーといきをだす音。口はよこにひろげる。**したさきだけ**、上まえばのうしろまであげる。したと「は」はくっつけない。



（単語をいってみよう1）

sun（サン）：**た**いよう

son（サン）：む**す**こ

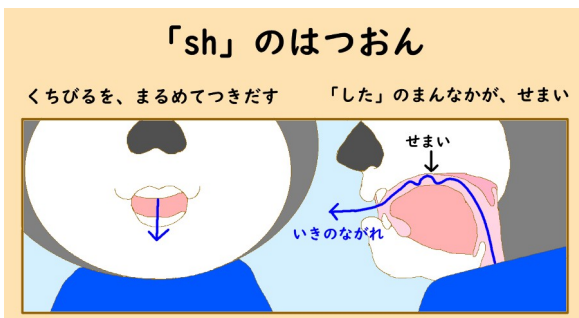
sea（s イー）：う**み**

bus（バ**s**）：バ**ス**

sun と son は、はつおんがおなじ。son の「o」はルールのれいがいい。

・「sh」の音

シュといきをだす音。口をまるくする。「s」よりもしたをすこし「うしろ」にひいて、したさきから**まんなかを上にもちあげる**が、どこにもくっつけない。



（単語をいってみよう2）

she（シー）：か**の**じ**よ**は

？「s」と「sh」のちがい

日本語の「さ、し、す、せ、そ」の「**し**」**だけ**、したのばしょがちがう。

・「s」のれんしゅう

「**sa si su se so**」といってみる。「C」 「sea」は「**si** スイー」の音。

・「sh」のれんしゅう

「**sha shi shu she sho**」といってみる。「she」は「**shi** シー」の音。

*赤文字は、英語でなく、ローマ字です。

2, 子音のはつおん（2まいめ）

①「s」の音のつづき

- ・「s」のれいがい：「ズ」の音もある。文字では「z」とおなじ。
（単語をいってみよう3）

has（ハ z）：もつ
his（ヒ z）：かれの

・「z」の音

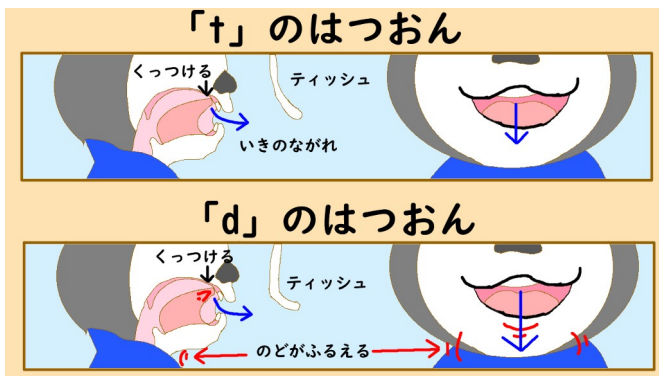
ズの音。したのいち「s」とおなじでも、のどがふるえる音。
音は「z」だが、文字では「z」と「s」。

（単語をいってみよう4）

zoo（ズー）：どうぶつえん
his（ヒ z）：かれの

②「t」の音

トゥといきだけをだす音。しささきで上まえばのはぐきをおさえてから、いきおいよくいきをだす。ティッシュを口のまえにちかづけると、いきでゆれる。



（単語をいってみよう5）

tap（タあ p）：じゃぐち
top（タ p）：てっぺん
two（トゥー）：2

・「t」の例外

単語のさいごの「t」は、のどをとじる「ッ」の音。したのいち「t」とおなじ。
ほか、「d k g p」なども、のどをとじるが、したのいちはその子音とおなじ。

（単語をいってみよう6）

sit（s イ t）：すわる

2, 子音のはつおん（3まいめ）

②「t」のつづき

・「d」の音

したは「t」とおなじで、ドウとのどをならす音 ティッシュがゆれる。

（単語をいってみよう7）

dog（ダg）：イヌ

desk（デsk）：つくえ

? 「t」と「d」と「ch」のちがい

「たちつてと」の「ち」は、英語では「chi」の音で、「ti」は「ティ」の音。

「t」は、「タ ティ(ti) トウ(tu) テ ト」といってみる。

「d」は、「ダ ディ(di) ドウ(du) デ ド」といってみる。

「ch」は、「チャ チ(chi) チュ チェ チョ」といってみる。

英語に「つ」の音はない。

③「p」の音

プッと「いき」だけをいきおいよくだす音。かおのまえのティッシュがゆれる。

・「b」の音

「p」の「いき」にくわえて、「ブッ」とのどもならす音。

（単語をいってみよう8）

pig（ピイg）：ブタ

bed（ベd）：ベッド

bag（バあg）：カバン

さいごの「p」：いきをとめる。口は「p」の形。

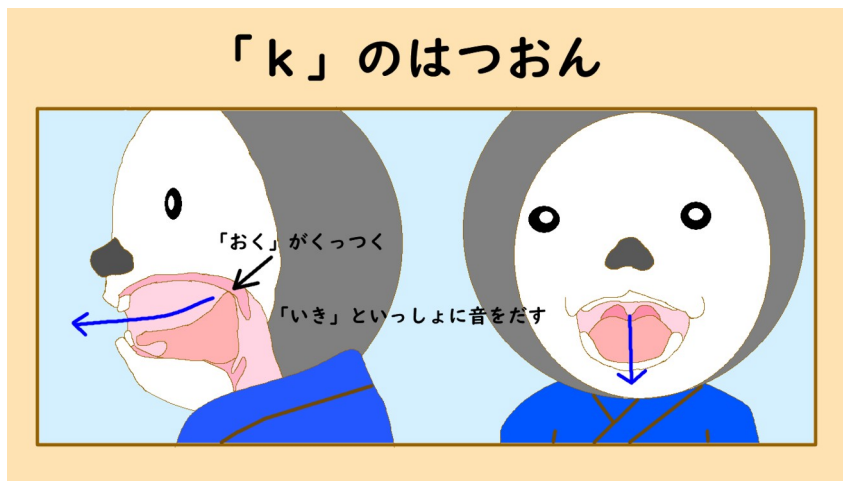
cu**p**（カッp）：コップ

* 「ch」の音は、あとのページでくわしく説明します。

2, 子音のはつおん（4まいめ）

④「k」の音

クッ！と、のどのおくからいきをだす音。文字では「c」「k」であらわす。ティッシュがゆれるくらい「いき」をだす。



日本語の力行より「いき」をだす

（単語をいってみよう 9）

kite (カイト) : たこ
kid (キッド) : こども
key (キー) : かぎ
king (キン) : 王

「t p k」は「いき」をいきおいよくだして、かおのまえのティッシュがゆれる音。
さいごの「t p k」の音は、いきをとめる。

（単語をいってみよう 10）

さいしょ	さいご
T → tea (ティー) : こうちゃ	si t (スイト) : すわる
P → pig (ピグ) : ブタ	cu p (カプ) : コップ
K → kid (キッド) : こども	ca ke (ケイカ) : ケーキ

・「c」の音

文字は「c」だが、音は「k」と「s」の2つある。「ci ce」の「c」は、「s」の音。

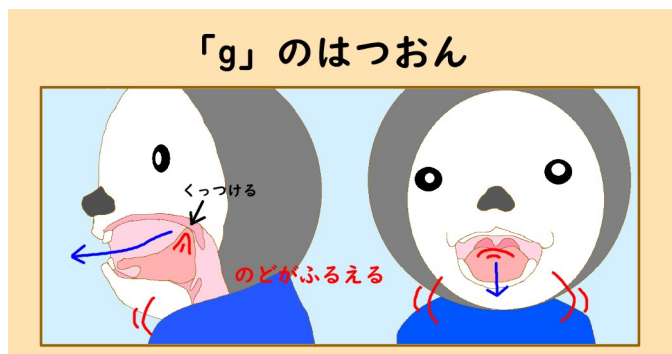
（単語をいってみよう 11）

k の音	s の音
cap (キアプ) : やきゅうぼう	ice (アイス) : こおり
cut (カット) : きる	city (サイティ) : 大きいまち、市 (し)

2, 子音のはつおん（5まいめ）

⑤ 「g」の音

口のうごきは「k」とおなじ。グッ！とのどをならし、いきもだす音。日本語のガ行よりいきおいがある。音は「g」と「j」の2つある。



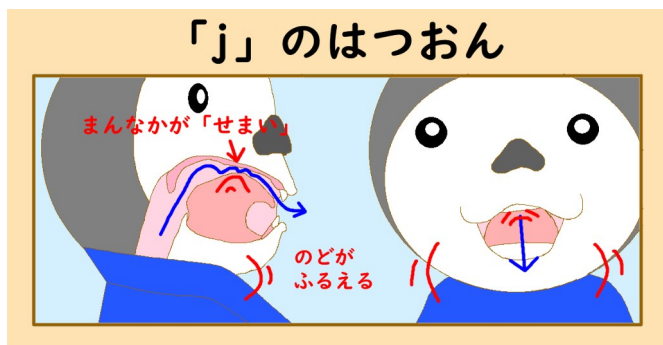
「g」はしたの「おく」がふるえる

（単語をいってみよう 12）

g の音	j の音
gas（ガあ s）：ガス game（ゲイ m）：ゲーム	gym（ジ m）：たいいくかん

・「j」の音

口のうごきは、「sh」とおなじ。ジュ！と「いき」をいきおいよくだして、のどをならす音。



！ちゅうい！

日本語の「じゃじゅじょ」は、外国人に「z」や「sh」に聞こえる。「いき」をいきおいよくだす。

（単語をいってみよう 13）

j am（ジあ m）：ジャム
j ob（ジャ b）：しごと
j elly（ジェリー）：ゼリー

? 「z」と「j」のちがい

「z」は「ザ ズィ(zi) ズ セ ゾ」といってみる。
「j」は「ジャ ジ(ji) ジュ ジェ ジョ」といってみる。

「z」はしささき、「j」はしたのまんなか、がふるえる

2, 子音のはつおん（6まいめ）

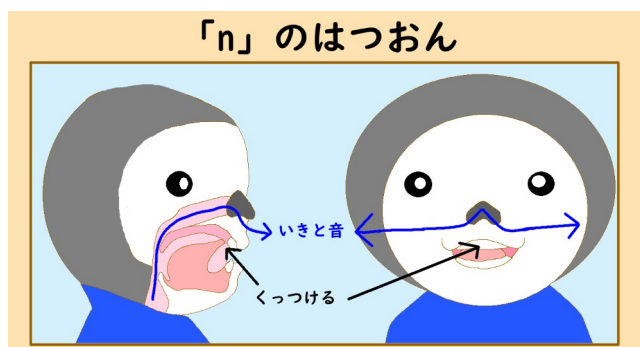
⑥「ん」の音：「m」「n」「ng」の3つ

「m」の音

くちびるをとじる、マ行の音。ム——といいながら、はなをつまむと、音がとまる。
「てんぷら」の「**ん**」の音。

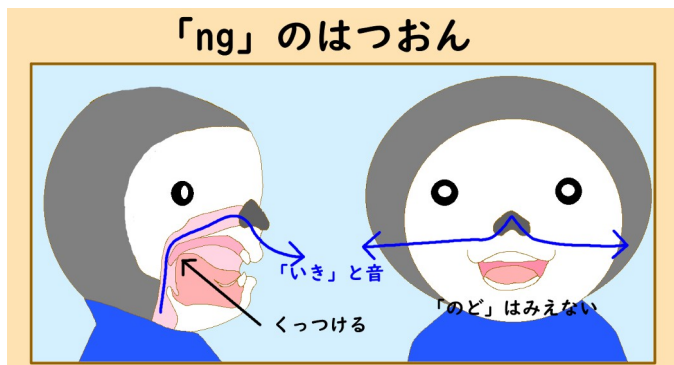
「n」の音

したさきを上あごにくっつける音。ナ行の音。ヌー——といいながら、はなをつまむと、音がとまる。「せんねん（千年）」の「**ん**」の音



「ng」の音

したのおくを上あごにくっつける音。「k」でくっつけるところとおなじ。「せんえん（千円）」の1つめの「ん」の音



（単語をいってみよう 14）

m の音	n の音	ng の音
map（マあ p）：ち ず	pen（ペン）：ペ n	son g （ソン…）：うた
gy m （ジ m）：たいいく かん	ten（テン）：10	kin g （キン…）：王

！「アンパンマン」には、3しゅるいの「ン」がすべてはいっている！

「a**M**pa**N**ma**NG**」

「フォニックスのクイズ2」にちょうせんしよう！

つぎは、子音のむずかしいはつおん、です。

3, 子音のむずかしいはつおん（1まいめ）

①「h」の音

手をあたためるとき、はあ〜といきをふきかける音

（単語をいってみよう1）

hat（ハあ +）：ぼうし

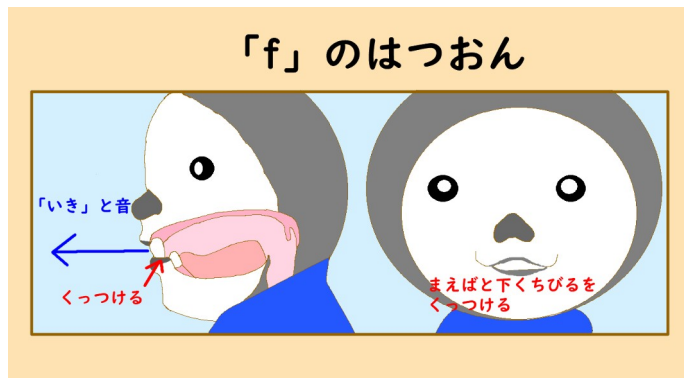
hot（ハ +）：あつい

ham（ハあ m）：ハム

! hat と fat（フあ +）の音のちがい！

・「f」の音

くちびるにまえばをあてて、フッとはなす音



（単語をいってみよう2）

fat（フあ +）：ふとい

fan（フあん）：せんぷうき

fun（ファン）：たのしみ

？「h」と「f」のちがい

「h」は、「ハ ヒ ヘ ホ」といってみる。口はとじない。

「f」は、「ファ フィ フ フェ フォ」といってみる。

「f」は、かならず下くちびると上まえばが当たる。

・「v」の音

口は「f」のうごきとおなじで、ヴーとのどがふるえる音。

（単語をいってみよう3）

van（ヴァン）：四角い車（にもつよう）

vet（ヴェ +）：獣医（じゅうい）

vow（ヴァウ）：ちかい、やくそく

3, 子音のむずかしいはつおん（2まいめ）

？「b」と「v」のちがい

「b」は「バ ビ ブ ベ ボ」と、くちびるどうしがくつつく。

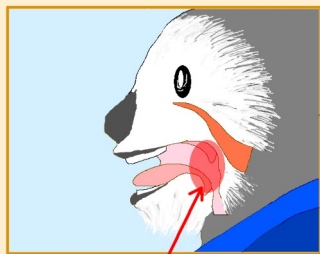
「v」は「ヴァ ヴィ ヴ ヴェ ヴォ」と、下くちびると上まえばがあたる

②「r」と「l」の音：むずかしい子音！

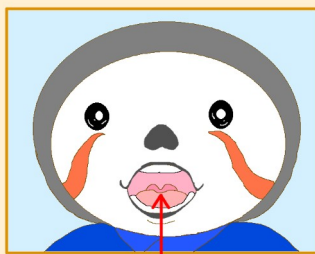
わすれていませんか？

英語は、**のどのおく**もつかいます。**ビー玉やあめ玉がはいる「へや」をあけて**、おなかからくうきをおしだしてアーといってみましょう。

「のど」のはつおん



このあたりに「へや」をつくる



ビー玉が入るくらいの「へや」

・「r」の音

したさを**のどの「へや」におかってさげ**て、ウツと音がでたら、せいこう！口をおおきめにあけるのがポイント。

「r」のはつおん



（単語をいってみよう4）

red（うレd）：あかい

run（うラン）：はしる

*裏ワザ

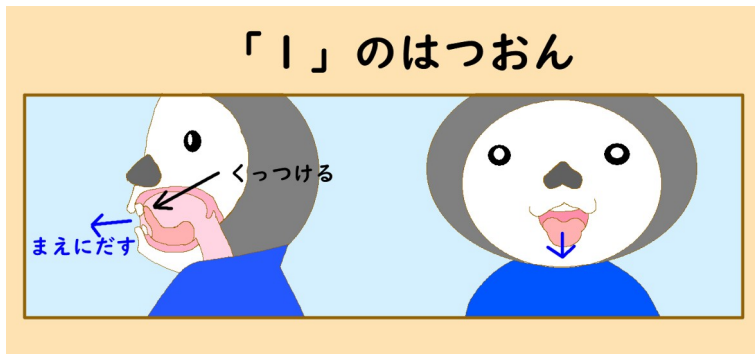
小さく「う」の口をつくってから、「r」の口にうごかす。

3, 子音のむずかしいはつおん（3まいめ）

②「r」のつづき

・「l」の音

したさを **上まえばの「うら」**にくっつけて、ルツと音をだす。



（単語をいってみよう5）

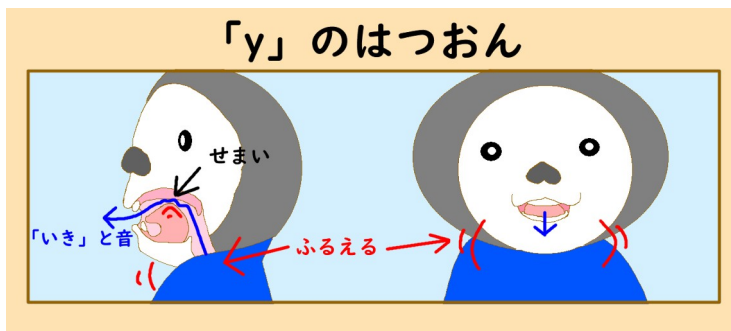
led (レッ d) : みちびいた

lunch (ランチ) : ひるごはん

日本語のラ行は、英語の「r」とも「l」ともちがう音です。そのぶん、外国人にはむずかしいともいえます。

③「y」の音

したと上あごの **すきまをせまく**して、イーツという音。「いき」がとおるとき、「ヒリヒリ」こすれる音がする。



（単語をいってみよう6）

y (イエ s) : はい

year (イア r) : 年

yummy (ヤミー) : おいしい

！発音のちがい！

ear (イア r) : 耳 (みみ)

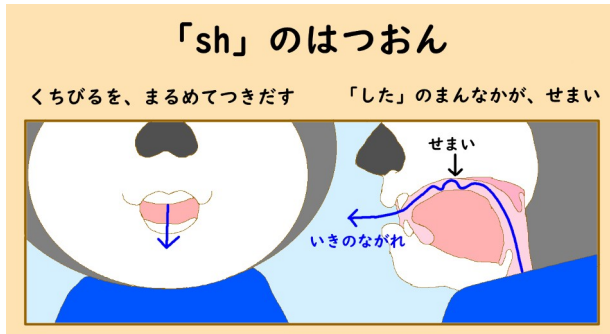
year (イア r) : 年 (とし)

3, 子音のむずかしい発音 (4 まいめ)

④ 2文字で1音の子音

・「sh」の音

したのまんなかをもち上げて、**上あごとのあいだをせばめて**、シューという音をだす。
「した」のばしょだけ、「y」とおなじ。



(単語をいってみよう7)

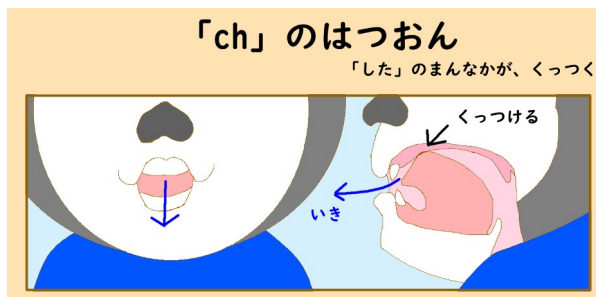
fish (フィ sh) : さかな

shoe (シュー) : くつ

she (シー) : かのじょは *sea (s イー) : うみ、とはちがう

・chの音

チ (チュ) と口をとがらせて、いきをだす音。「sh」とちがって、したと上あごを**1どくっつけてから、はなす**。



(単語をいってみよう8)

watch (ウワッチ) : うでどけい

lunch (ランチ) : ひるごはん

chair (チェア) : いす



watch

・「アルファベットよみでない母音」+「tch」は「ッチ」の音。

witch (ウィッチ) : まじょ

watch (ウワッチ) : みる、うでどけい

catch (キャッチ) : つかまえる

*Nico (ニコ) は男の子の名前、Nicholas (ニコラス) の愛称。Nick (ニック) と同。

3, 子音のむずかしい発音 (5まいめ)

- ・「ck」の音: 「k」の音とおなじ。

(単語をいってみよう 9)

rock (う ロ ッ k) : いわ

clock (k ロ ッ k) : とけい (かべにかけるとけい)

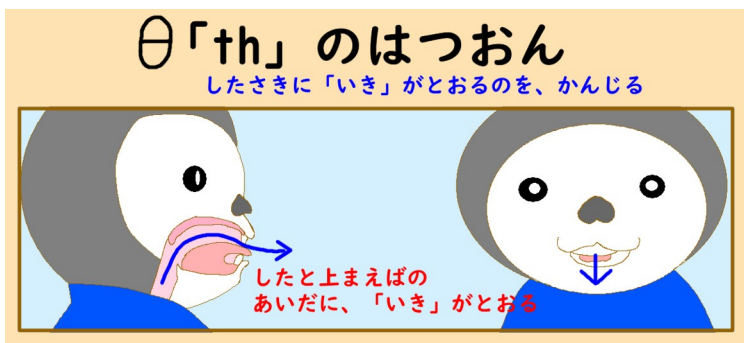


clock

⑤ 子音のラスボス!

- ・「th θ」の音: 第1形態

したさきを **まえ**ばでやさしくはさんで、したさきと **上まえ**ばのあいだから、「いき」をだす音。したさきに「いき」をかんじる。



! Thank you. の発音!

日本人は「センキュー」や「テエンキュー」という人がおおい。「セ(se)」や「テエ(te)」になるのは、したさきが「まえばより「まえ」にでていないからです。「s」「t」「th」の音を、くらべましょう。

(単語をいってみよう 10)

sank (サ あ ン k) : しずんだ

tank (タ あ ン k) : タンク、すいそう

thank (th あ ン k) : ありがとう

- ・うしろの「th」: まえばのあいだからしたをだす。したさきに「いき」をかんじる。
(単語をいってみよう 11)

mass (マ あ s) : あつまり

bus (バ s) : バス

mat (マ あ t) : マット

bath (バ あ th) : ふろ

math (マ あ th) : さんすう、すうがく

ちゅうい!

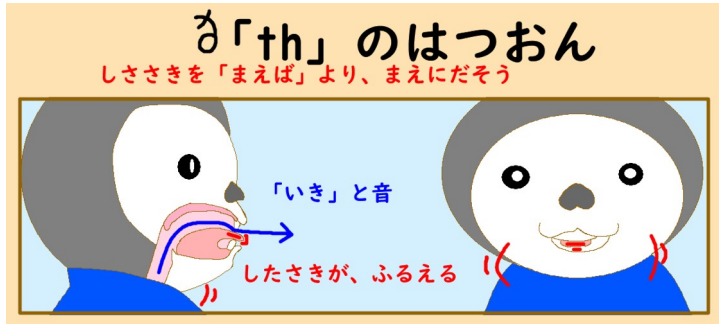
- ・「th」は、したをつよくかまない。かるくまえばではさむだけ。
- ・したは力をいれず、リラックスする。

3, 子音のむずかしいはつおん（6まいめ）

⑥ ラスボス第二形態（だいにけいたい）

「th ð」の音

したさきをまえばにはさむ「th」に、のどをふるわせる音。のどといっしょに、したさきもふるえる。



（単語をいってみよう 12）

that (ð あ +) : あれ、それ

the (ð ァ) : その

father (ファー ð ァ) : おとうさん



*「the」は「オン・ザ・ライス（on the rice）」の「ザ」

日本人は「ザット」といいがちだが、外国人には「zat」や「jat」に聞こえる。

「th」の発音記号で、「θ」はいきだけの音、「ð」はのどをならす音

「フォニックスのクイズ3」にちょうせんしよう！

つぎは、二重母音（にじゅうぼいん）、です。

英語ネイティブがはつおんしづらい日本語

いま英語のリアルな音をれんしゅうして、英語ってむずかしいと感じているかもしれません。じゃくをいえば、英語でそだった外国人にとって、むずかしい日本語もたくさんあります。

「しいたけ」→「shiitake（シターキ）」

「つなみ」→「tsunami（スナミ）」

「とうきょう」→「Tokyo（トキョ）」

「ポケモン」→「Pokemon（ポウキモン）」

4, 二重母音のはつおん：2 文字で 1 音をあらわす母音 I-① 「アウ」の音

文字では「ou」と「ow」だが、音は「アウ」。

（単語をいってみよう 1）

cow（カウ）：ウシ
out（アウ +）：そとへ
owl（アウ l）：ふくろう
now（ナウ）：今



・「ow」のルール外：音が「アウ」でない単語もある
（単語をいってみよう 2）

snow（s ノウ）：ゆき
slow（s ロウ）：ゆっくり

I-② 「オー」の音

文字は「au」と「aw」で、音は「オー」。

（単語をいってみよう 3）

saw（ソー）：のこぎり
raw（うロウ）：なまの
Paul（ポー l）：男の子の名前
sauce（ソー s）：ソース（さいごの「e」はよまない）



I-③ 「オイ」の音

文字は「oi」と「oy」で、音は「オイ」。

（単語をいってみよう 4）

oil（オイ l）：あぶら
boy（boy）：男の子

4, 二重母音のはつおん（2 まいめ）

1-④ 「oo」の音

文字は「oo」で、みじかい「ウ」の音と、ながい「ウー」の音、2つある。

・みじかい「ウ」

（単語をいってみよう5）

b**oo**k（ブ k）：本

c**oo**k（ク k）：りょうりする

f**oo**t（フ t）：足（あし）＊あしくびから下のぶぶん

＊さいごに「k t」など「いき」がとまる音があることがおおい。



・ながい「ウー」

（単語をいってみよう6）

m**oo**n（ムーン）：月

f**oo**d（フー d）：たべもの

2-① 「れいぎただしい母音」

文字が2つならんでいたら、1つめだけアルファベットよみするが、2つめは音にしない。



・「イー」の音：文字は「ee」と「ea」

（単語をいってみよう7）

s**ee**（s イー）：みる

t**ea**（ティー）：こうちゃ

m**ee**t（ミー t）：会う（あう）

m**ea**t（ミー t）：肉（にく）

2-② 「エイ」の音：文字は「ai」だけ

（単語をいってみよう8）

r**ai**n（レイン）：雨

4, 二重母音のはつおん（3まいめ）

2-③「オウ」の音：文字は「oa」だけ

（単語をいってみよう9）

boat（ボウ +）：ボート

coat（コウ +）：上着（うわぎ）

soap（ソウ p）：せっけん

ちがいとルール外

bat（バあ +）：バット

bot（バ +）：ロボット

but（バ +）：しかし

soup（スー p）：スープ この「ou」は「アウ」でもない、ルール外。

*「soap」と「soup」は、まちがいやすい単語



2-④「ユー／ウー」の音：文字は「ui」だけ

（単語をいってみよう10）

juice（ジュー s）：ジュース、くだもののしる

fruit（ふうルー +）：くだもの

flute（フルー +）：フルート よまない「e」ルールがあり、「u」は「ウー」の音

5, 英語の l 音

①音のかぞえかたのちがい

・日本語

「デ ス ク」→ 3音

・英語

「desk」→ 1音



英語では、「**音にする母音**」1コが1音。

「desk」は音にする母音が「e」1コだけだから、1音とかぞえる。

日本語は「子+母」で1音ですが、英語は「子+母+子」で1音が多い。
これまでの単語は、ほとんど1音。

5, 英語の I 音 (4 まいめ)

② 母音をかぞえるルール

- ・二重母音は**音が1つ**だから、I 音あつかい。
- ・れいぎただしい母音も、**音は1つ**だから、I 音あつかい。
- ・さいご「e」は**よまない**から、I 音にいれない。

(I 音の単語をいってみよう)

cat (キあ +) : **ネコ** Drum (d うラm) : **たいこ** sea (s イー) : **うみ**
dog (ダg) : **イヌ** flute (f ルー +) : **フルート** rice (うライs) : **こめ**
horse (ホー s) : **ウマ** song (ソン...) : **うた** rain (うレイン) : **あめ**

③ I 音でない単語 : 音にする母音が2つ以上

panda (パあンダ) : パンダ

「pAn」 と 「dA」 の2音。英和辞書 (えいわじじょ) に 「pan-da」 とある。

piano (ピアーノウ) : ピアノ

「pI-A-nO」 と、音にする母音が3つある。

apple (あpル) : りんご

「Ap-pLe」 の2音。「e」はよまないが「L」がつよい。

同じ子音が2つならぶとき、そのあいだで音をわけることがおおい。



④ 「はっきりよむ母音」と「やるきのない母音」

banana (ぶナあーヌ) : バナナ

2つめのAだけははっきり音にして、のこりの母音をはっきり音にしない。

2音以上の単語は「はっきりよむ母音」が**1つだけ!** のこりは「やるきのない母音」

- ・「はっきりよむ母音」 : アクセントともいう。
- ・「やるきのない母音」 : 弱母音「ə」のように、「e」をひっくりかえした記号

lemon (レえムン) : **レモン**

* 「lem-on」 なら、「e」がアクセント、「o」がやるきのない母音

5, 英語の I 音（5まいめ）

⑤アクセント：「はっきりよむ母音」は単語ごとにばしょがちがう

・ 1つめにアクセントがある単語

camera（キあ m ラ）：カメラ
movie（ムーヴィ）：えいが
music（ミューズィ k）：おんがく
pizza（ピーツァ）：ピザ

・ 2つめにアクセントがある単語

computer（カ m ピュータ あ）：コンピューター
piano（ピアーノウ）：ピアノ
guitar（ギタアー）：ギター
banana（ぶナーぬ）：バナナ

6, 母音のラスボス

①「ar」の音

「ア」といっしょに「r」のしたをのどの「へや」にさげる音「アー r」の音
（イギリス英語では、「アー」とのばすだけ）

（単語をいってみよう 11）

car（カー）：くるま
star（スター）：ほし
park（パーク）：こうえん

②「or」の音

「オー r」の音。これも、したをのどの「へや」にさげる音

（単語をいってみよう 12）

corn（コオ r ン）：とうもろこし
horse（ホオ r ス）：ウマ
sport（s ポオ r ト）：スポーツ
fork（フォ r ク）：フォーク

!ちゅうい!

fork（フォ rk）の「r」したをのどの「へや」にさげる音をサボると、はずかしい単語に聞こえる。



6, 母音のラスボス（6まいめ）

③「やるきのない母音」+「r」の音

音は1つだが、文字では「ir」「ur」「er」の3つ。

（単語をいってみよう13）

surf（サー r f）：サーフィンをする

girl（ガー r う）：女の子

bird（バー r d）：とり

learn（ラー r ン）：まなぶ、*「ear」はルール of 例外



④「母音」+「l」の音

「l」はしたを上まえばのうらにくっつけて、「う…」の音

（単語をいってみよう14）

ball（ボー u…）：ボール

all（おー u）：すべて

bell（べ u）：ベル、かね

milk（ミウ k）：ミルク、ぎゅうにゅう

！ラスボス最終形態！

world（ウー r u d）：せかい

日本語の「ワールド」とはぜんぜんちがう音。



まとめ！

・「cat」と「キャット」のちがい4つ

1, 「æ」の音は、英語だけ

2, 「t」は「いき」とめる音。口は「t」のうごき。

3, 「ッ」の音はない

4, 「cat」は1音ではつおん